

和歌山県看護連盟 連盟だより

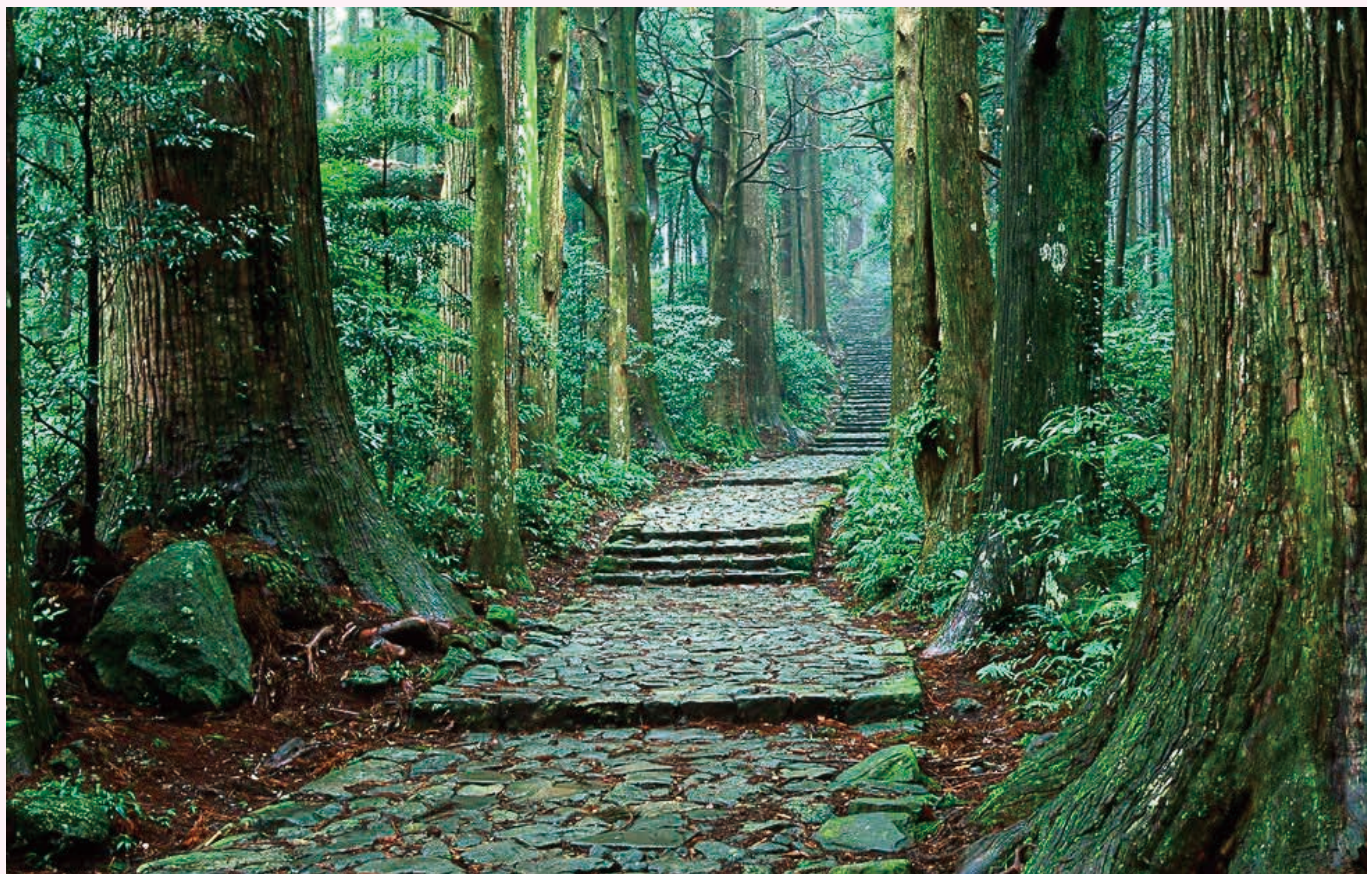
# つれもて

第73号

発行者  
和歌山県看護連盟  
和歌山市太田4-11-18  
リベラルパレス太田501  
電話 073-488-6575  
FAX 073-488-6580

発行責任者  
川村 健太

**= 令和5年度 = 通常総会に向けて**



## 2023・5 CONTENTS



カンタ

レンコ

「ごあいさつ」	和歌山県看護連盟 会長 川村 健太 …	2
	公益社団法人 和歌山県看護協会 会長 東 直子 …	2
2022年度 第2回 都道府県看護連盟会長・副会長・幹事長 支部長合同会議参加報告……………		3
令和5年度 和歌山県看護連盟 通常総会プログラム ……………		4
令和5年度 和歌山県看護連盟 教育計画 ……………		4
令和5年度 和歌山県看護連盟 事業計画 ……………		5～6
青年部「活動報告」……………		7
入会のご案内・編集後記 他 ……………		8



和歌山県看護連盟

会 長 川 村 健 太

青緑の候会員の皆様におかれましては益々ご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。

この3年 COVID-19 により大きく生活や働き方が変化していきました。今度は2類相当から5類に変更

され皆さんの病院では混乱や不安を抱えながら働いている人もいることでしょう。

しかし、私たち看護職が向き合い、戦い続け、またそのことを国政で訴え続けたことにより 2022 年度は看護界に変化がありました。昨年 2 月には処遇改善補助金による看護職の給与 1% アップ、10 月の診療報酬改定における看護職員の給与 3% アップそして、11 月には看護職の「寝たきり給料」と言われ続けてきた国家公務員医療職俸給表 (三) が 31 年ぶりに改正され、長年の課題であったキャリアアップに伴う処遇が改善されます。

また地方統一選挙においては、「看護を考える部会」の議員が見事当選を果たしました。今後、県議会議員をはじめ、看護を理解し支援していただいている地方議員に看護のリアルを知っていただくために研修や施設訪問も行っていこうと考えています。

和歌山県の看護の発展のために尽力していきますので、宜しくお願い致します。

新緑の美しい季節になりました。皆さまには、新年度を迎え緊張の中にも活気ある日々をお過ごしのことと存じます。

平素より、本会の事業運営にご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症にそれぞれのお立場で使命を果たすべく尽力されておられることに心より敬意を表します。

新型コロナウイルス感染症は、5月8日から感染症法上の位置づけが5類感染症に移行します。しかし、コロナウイルス感染症が完全に収束していないなか医療・介護・在宅等においては、「漠然とした不安」の声が多く聞かれます。今までの経験を糧に、いかにして感染リスクに対処していくかが、これからの課題であると思います。

現在、国の働き方改革の促進、医療・介護提供体制の改革促進等、看護を取り巻く環境が大きく変化している中、質の高い看護提供を維持していくためには、多様な人材確保・活用と共に看護業務の効率化・生産性の向上が求められています。これらの状況を踏まえ本会では、「県民の健康な生活の実現」に向けて今年度も事業を進めているところです。

さて、少子高齢化による労働人口減少、看護職の平均年齢の上昇、夜勤勤務者の確保困難は予想をはるかに超える勢いで進んでいることを管理者の皆さまの声から痛感しております。人材確保は急務の課題で



公益社団法人 和歌山県看護協会

会 長 東 直 子

あると考え、「離職防止・看護職が働き続けられる労働環境整備」を看護連盟と連携し解決に向けて情報を共有し検討しているところです。そして、看護職員のキャリアアップに伴う処遇改善についても取り組んでまいります。

集中豪雨などによる災害、ウクライナ情勢等いろいろな予期せぬことがおきております。今後も、医療・看護を取り巻く社会変化をしっかりと見据えて、様々な課題に看護連盟と看護協会が一体となり取り組んでまいりたいと思います。皆さまのご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。





## 2022年度 第2回 都道府県看護連盟会長・副会長・幹事長 支部長合同会議参加報告

和歌山県看護連盟 副会長 岩橋 杉子



2023年1月26日 13:30～16:40 東京プリンスホテルにて開催される。富田きよ子会長代行挨拶から、

議事1) 第26回参議院選挙総括

1. これまでになく都道府県の看護協会長との連携・協力が得られ入会等に繋がった。今後も協会・連盟の会長が総会に相互に参加し、組織の役割と機能について理解を深めることが効果的である。
2. 自民党県連・地方議員との常日頃の関係構築が重要である。
3. 青年層、OB層の活動では、街宣車に同乗し「頑張ろう・コール」で実践貢献した。OB層は豊富な経験と人脈が大きな役割を果たした。
4. 期日前投票は微増であるが20～30歳の投票率が低い。約半数の会員を占める青年層の投票率を上げることが重要課題である。

引き続き、議事2)

国政報告会として、阿部敏子衆議院議員、高階恵美子衆議院議員、石田昌宏参議院議員、友納理緒参議院議員がなされる。全世帯型社会保障制度改革、生命と健康、高齢社会や働き改革のインターバルの確保が重要、医療職3表の「寝たきりを起こした」、給与改善の第一歩が踏み出せた等の報告がある。

その後、木村弥生前衆議院議員の挨拶があり、閉会となる。



# 令和 5 年度 和歌山県看護連盟 通常総会プログラム

月日：令和 5 年 6 月 17 日 (土)  
13 時～ 16 時 30 分

場所：和歌山県民文化会館 小ホール

12:30 開 場  
12:55 オリエンテーション  
13:00 特別講演：「和歌山が最高！だと子どもたちが思う未来を！」  
講 師：和歌山県知事 岸本 周平  
14:00 < 休 憩 >  
14:10 開 会  
物故会員への黙祷  
挨拶  
来賓祝辞  
来賓紹介  
祝電披露

15:00 議長団選出

報告事項

1. 令和 4 年度和歌山県看護連盟通常総会報告
2. 令和 4 年度日本看護連盟主催会議報告
3. 令和 4 年度日本看護連盟近畿ブロック主催会議報告
4. 令和 4 年度和歌山県看護連盟活動報告
5. 令和 5 年度日本看護連盟通常総会代議員報告
6. 令和 5 年度和歌山県看護連盟事業計画
7. 選挙対策について

審議事項

第一号議案 令和 5 年度 スローガン (案)  
第二号議案 令和 4 年度決算報告並びに監査報告  
第三号議案 令和 5 年度収支予算  
第四号議案 令和 5 年度改選役員の選出について

16:00 退任役員挨拶  
新役員挨拶  
綱領宣言  
16:30 閉会

※ 参加者の健康・安全を考慮し、感染防止対策には十分留意し実施します。  
※ 進行上の都合により、時間が変更になる場合があります。



# 令和 5 年度 和歌山県看護連盟 教育計画

研修会名の前に、\*がついている研修は Web での受講もできます。

日 時	研修会名	ね ら い	内 容	講 師	場 所	対 象	参加人数	締切
1 5月20日(土) 14:00~15:30 (内、看護連盟からの報告30分)	生きること・死ぬこと 癒しの音楽	住職さんの法話と癒しの音楽	テーマの法話とギターを弾き語りながら、心安らく音楽を聴く	関守 研悟 聖福寺	勤労福祉会館プラザホープ	看護連盟 会員・非会員 一般	80名	5/11
2 8月5日(土) 13:30~15:30 【協会・連盟合同研修】 (内、看護連盟からの報告30分)	*看護師として働き続けるために	やりがいをもって働くための心の持ち方	仕事に対するモチベーションをあげ、働き続ける秘訣	東京医療保健大学 副学長 坂本 すが	* 看護研修センター	看護協会・ 連盟会員 非会員	80名	7/28
3 9月30日(土) 13:30~15:30 (内、看護連盟からの報告30分)	スキンケア	看護職自身がスキンケアを理解する	・ 普段のスキンケアについて ・ 好印象なメイクについて (男性も含む)	花王グループカスタマーマーケティング株式会社 社会コミュニケーション部門 伊藤 左千子 堤 利恵江	看護研修センター	看護連盟 会員のみ	80名	9/22
4 12月2日(土) 13:00~15:30 【協会・連盟合同研修】 (内、看護連盟からの報告30分)	*ボケますから宜しく お願いします	認知症患者とその家族の理解を深める	1. 映画鑑賞「ほけますから、よろしくお願ひします」(50分) 2. 講演「神様のおくりもの」(60分) 3. 看護連盟の活動報告	信友 直子 映画監督	* 看護研修センター	看護協会・ 連盟会員のみ	80名	11/24
5 令和6年 2月17日(土) 13:30~15:30 【協会・連盟合同研修】	*診療報酬・介護報酬同時改訂について	診療報酬・介護報酬同時改訂の理解を深める	2025年度診療報酬・介護報酬同時改訂について	参議院議員 ①石田 昌宏先生 ②奥村 元子先生 (日本看護協会非常勤)	* 看護研修センター	看護協会・ 連盟会員のみ	80名	R6 2/2

# 令和5年度 和歌山県看護連盟 事業計画



## 重点方針 1. 見える活動 2. 行動する会員 3. 確かな組織づくり

目的	目 標	方 針	活 動	
政治力・政策実現力の強化	1. 看護職国会議員の選出・支援	1) 第27回参議院選挙に向けて候補予定者の支援の強化	1) ① 第27回参議院議員選挙に向けて候補予定者の活動を支援する ② 第27回参議院議員選挙に向けた選挙体制を強化する ③ 第27回参議院議員選挙候補予定者の名前と活動を周知する	
		2) 看護職国会議員の確保	2) ① 次期衆議院選挙に向け岡山県看護連盟・島根県看護連盟等の支援を行う ② 4名の国政報告会の実施	
		3) 公職選挙法の遵守	3) ① 組織・政策委員会の活動計画に基づき選挙運動のための県別会議・リーダー研修等を実施する ② 選挙実践の手引きを活用しコンプライアンスに基づいた安全な活動を実施する	
		4) 組織代表議員活動の共有	4) 国政報告会や広報、研修後の活動報告やSNSを活用し、看護職や地方議員と共有する	
	2. 看護政策の実現	1) 和歌山県看護連盟の政策実現力の強化	1) ① 看護協会の重点政策について協会長の説明を受け、意見交換を実施する ② ブロック別看護管理者等政策セミナー、県別会議の開催参加で政策提言力の強化を図る	
		2) 現場の声の把握と改善	2) 日本看護連盟ホームページのアンケートフォームと研修時のアンケートを集約し参考に政策提言力の強化を図る	
	3. 看護を理解する国会議員の確保と支援	1) 県選出の国会議員との連携強化	1) 県選出国会議員の国政報告会に参加し、意見交換会を実施して連携を図る	
	4. 地方議会、地方行政への影響力の強化	1) 看護連盟等の活動の促進	1) ① 県議員、県推薦の地方議員との連携強化 ② 「看護を考える部会」の県議団・市議団の再選考と組織結成・強化	
		2) 地方議員との情報交換と活動支援	2) ① 「看護を考える部会」と看護職との相互勉強会・意見交換会の実施 ② 看護職国会議員との意見交換会・交流会の実施 ③ 地方議員の活動に協力をする	
		3) 地方議会、行政等との情報交換	3) ① 議会、行政への要望書の提出 ② 県・市行政の看護班との情報交換・意見交換会の実施	
	5. 地方議員の擁立と支援	1) 地方議員候補者の発掘と育成	1) 連盟会員に県実施の議員育成セミナーの情報を提供し参加できるように促す	
		2) 地方議員との連携強化	2) 議員の議会報告会に参加する	
	組織力の強化・拡大	1. 看護連盟・看護協会の連携・共同更なる推進	1) 和歌山県看護協会との連携強化	1) ① 3カ月に1回程度3役と協会との合同会議を実施 ② 毎月の役員・委員会委員合同会議にて協会からの活動報告を共有する ③ 協会長との施設訪問の実施 ④ 協会・連盟合同研修実施
		2 .広報活動の強化・充実	1) 会員	1) ① 広報委員会中心に機関誌・ホームページの充実について検討する ② 青年部を中心としたSNSでの広報活動の強化 ③ 毎回の研修での情報発信と活動報告の実施 ④ イベントや祭りなどで医療班や出張健康チェック・介護相談としての参加

目的	目 標	方 針	活 動
組 織 力 の 強 化 と 拡 大	2. 広報活動の強化・充実	2) 学生会員	2) ① 学校訪問し学生への基礎研修の実施 ② 学生の交流会での連盟活動のPR ③ 学生向けSNSを活用し、フォロワー数を増やし連盟の広報に繋がる準備をしておく ④ イベントや祭りなどへのボランティア依頼
		3) 非会員に向けた広報活動の充実強化	3) ① 非会員参加の研修での情報発信と活動報告を実施する ② SNSやホームページの強化 ③ イベントや祭りなどで医療班や出張健康チェック・介護相談としての参加
	3. 看護連盟の活動の強化及び周知徹底	1) 定例会合同会議の有効利用と計画	1) 役員・委員会委員合同会議での各委員会活動の活発化について検討する
		2) 自立した会員の育成を目指した県・支部それぞれの研修実施	2) 支部独自の会員増に向けた研修実施に協力する
		3) 新型コロナウイルス感染対策の推進	3) ① リモートの活用 ② クラスタ発生施設への支援
	4. 会員の確保対策	1) 会員目標1,400名とし協会員23%の加入をめざす	1) 各支部活動の見える化に努め、協力し魅力ある連盟活動を展開する
		2) 学生会員の入会	2) 18歳以上の選挙権の活用について各学校への呼びかけを青年部等の協力を得て実施する
		3) 連盟入会の促進・退会者の防止	3) ① 入会退会の管理の徹底と原因の究明を行い、月1回の役員会で対策について議論する ② 各支部から施設へ働きかけを行う ③ 協会長との施設訪問の実施
		4) 会費納入の検討	4) 連盟本部へ会費課金システム検討の進捗状況公開を各ブロック会議を通じて要望し、支部長に伝達する
	5. 和歌山県看護連盟の効率的な運営	1) 合同会議に於いて支部長の意見を常に取り入れ検討する	1) 合同会議での支部活動の充実について検討し、意見交換を行う
6. ブロック協議会の活動強化・促進	1) ブロック会議の参加	1) ブロック会長からの中央役員会報告を合同会議にて伝える	
7. 支部組織の活動の強化・促進	1) 支部組織の強化・支部役員・リーダーの意識の強化	1) 各支部会議の定例化を図り、担当役員の参加でリーダー意識の向上を図る 2) 三役の各支部担当者を決め支部長を支援する	
8. 若手会員の育成	1) 青年部運営委員会の活動を支援する	1) 青年部委員会への担当役員の参加で三役会議において情報共有を図る	
	2) 選挙運動における青年部活動の推進	2) 青年部部長を中心に若手会員の選挙運動への参加を勧める	
9. 関係団体・関係組織との連携・強化	1) 看護・介護との交流の推進	1) ① 訪問看護ステーション連絡協議会との交流 ② 介護福祉士会へ働きかけ ③ 精神科看護協会への働きかけ	
		2) 栄養士会・歯科技工士との交流と協力依頼	
会 員 の 福 祉 の 充 実	1. 災害への対応	1) 災害発生地への支援	1) 近畿ブロックとの情報を得る 2) 看護連盟・看護協会からの情報収集を行う 3) 災害支援への対応
	2. 福利厚生への対応	1) 日本看護連盟内規に基づく対応	1) 慶弔、物故者への対応
	3. 諸問題への対応	1) 会員の安全の保証	1) コンプライアンスに基づく政治活動、選挙運動のための研修会と情報交換を行う 2) 諸般の疑問・問題には、本部及び専門家と速やかに解決する





## 青年部活動報告

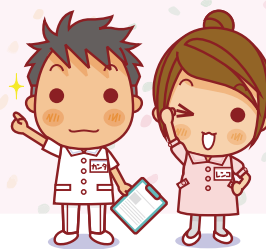
和歌山県看護連盟 青年部 部長 古田 雄也

2月下旬、県下の看護専門学校にて卒業間近の3年生に看護と政治について講演しました。

4月上旬には和歌山県立医科大学附属病院にて新入職された看護師に対して看護協会・看護連盟についての説明をおこないました。ほとんどの方が看護連盟について認知していない状況でした。日本の現状や、看護師の処遇について、また看護と政治は繋がっている事や今後の活動などを説明し、熱心に耳を傾けてくれました。

青年部では看護学生のリアルな声を聞いていくために学生対象にアンケートを実施しています。その中で、学生が現役看護師や、他校の生徒と交流したい、若手看護師と仲良くなって就職活動の参考にしたい、生の情報が欲しい、コロナだったから何もできていないという声がありました。そのため青年部ではこの夏、学生対象のイベントを計画中です！内容は県内各病院の病院アピールコンテスト、看護学生と看護師との交流会など学生も看護師も楽しく参加できるようなイベントを企画中です。若手看護師だけでなくDr. ヘリナース、DMAT、認定や特定看護師、SNSで活躍中のナースなどを招き、交流会だからこそ聞けるリアルや裏側など学生にとっても刺激となるような企画を数回にわたり実施していく予定です。

イベント集客に向けて、5月にも県下の看護専門学校に青年部が出向き説明会をします！県下の学生皆さんの為にも青年部は活動していきます！



### SNS 運用 について

投稿数は40投稿まで増え、新規ユーザーへの紹介は約4500件、フォロワーは117名まで増加しました。少しずつではありますが、着実に成果はでてきていると思います。

今までの投稿はスライド形式で、国試対策や病態整理についての投稿がメインでした。今後はそれらの投稿に並行して、報告の様子やトランスファーなどの看護技術を実際におこなっている様子を動画にして配信していく予定となっています。

今後も青年部の活動に注目してください。



## 看護の未来を作るのは、会員一人ひとりの力です！ = 2023 年度会員募集しています =

正会員	年会費合計 8,000 円	→	和歌山県看護連盟 年会費 3,000 円	+	日本看護連盟 年会費 5,000 円
特別会員	年会費 8,000 円	→	現在、看護協会会員でなくても、正会員の履歴があれば入会できます。		
賛助会員	年会費 1,000 円	→	看護職ではない方で、和歌山県看護連盟の活動に賛同してくださる方		
学生会員	無 料				



**現職を退職された後も、看護の未来のために、看護連盟会員としてぜひ継続を！**

友人、知人でまだ会員でない方がおられましたら、入会をすすめていただき会員増をめざしましょう。  
入会申し込みは、和歌山県看護連盟までご連絡ください。



会報誌「つれもて」は年間3回発行しております。今回は令和5年度通常総会に向けて事業計画、研修計画を掲載しております。  
さて新型コロナウイルス感染症法の位置づけを「2類相当から5類」に移行しました。まだまだ医療機関で働く私達にとって、現場では別の意味での混乱も予想されます。今しばらく情報を共有し、力を合わせて乗り越えていきましょう。  
(広報委員一同)



東洋羽毛

## 睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

### 睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします

東洋羽毛では、「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。  
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

\*オンラインセミナーの開催も承ります。

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

今よりもぐっすり、  
幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです

### 《お役に立てる主な研修》

- 医療安全対策研修
- 学校保健委員会
- メンタルヘルス研修
- 高齢者の睡眠ケア

\*他、施設内研修などご相談承ります  
(事前にお打ち合わせにお伺いする事も可能です)

◆セミナーに関しましては、二次元バーコードよりお問い合わせください。担当よりご連絡させていただきます。  
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>



東洋羽毛関西販売株式会社

和歌山営業所 和歌山県和歌山市吹屋町3-44-フリーコール



0120-32-7766